

# 夏休みの感染拡大に警戒を（抜粋）

## ～ 陽性者数は「感染警戒期」の水準目前 ～

令和5年7月14日決定  
岐阜県新型コロナウイルス感染症対策本部

全国的に感染拡大の傾向が続いています。

本県においても、陽性者数は右肩上がりが増加し、従来の感染レベル判断基準によるレベル2「感染警戒期」に迫っています。

県民の皆様におかれては、ご自身や大切な方を守るため、以下のとおり、場面に応じた適切な感染対策をお願いいたします。

特に、夏休み・お盆休みに伴う帰省の際、あるいは医療機関や高齢者施設などを訪問する際には、高リスク者を命の危険から守るため、一段と高い意識で、マスク着用や手洗いなど、基本的な感染対策を徹底してください。

### 【感染を拡大させないために】

- ・こまめな手洗いや手指消毒、定期的な換気を
- ・高リスクの方を感染させない配慮を。特に、医療機関や高齢者施設などへの訪問時はマスクの着用を
- ・高リスクの方が混雑した場所へ出かける場合は、マスクを着用するなど自らの命を守る取組みを
- ・ワクチンの積極的な追加接種を
- ・体調不良時は行動ストップし、かかりつけ医の受診や積極的な検査を（検査キットは、国承認済のものを）
- ・高齢者・障がい者施設などの職員は、感染の持ち込みを防ぐため、予防的検査の活用を

### 【医療に負荷をかけないために】

- ・発熱時に備え、検査キットや解熱剤、3日分程度の食料の準備を
- ・医療機関を受診する際は、事前に連絡し注意事項を確認
- ・真に必要な場合以外は、救急車を利用しない

